

大会名 Competition	第27回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
No. M-102	Year Month Day Time 2014 年 5 月 3 日 10 : 30
場所 Place	能代市総合体育館



チームA		チームB	
明	成	新潟商	
	92	64	
	○	●	
		15 1st 11	
		16 2nd 18	
		31 3rd 15	
		30 4th 20	
		OT	

主審:Referee
谷地 温 秋田
副審:Umpire
中村 浩仁 青森
大川 修平 山形
テーブルオフィシャル:Table officials
能代工業

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3P	2P	FT	F
4	×	増子 優 騎		6	0	2	2	4	4	×	田中 功 平	CAP	10	0	5	0	3
5		高橋 麟太郎		-	-	-	-	0	5	×	原 健太郎		13	3	2	0	2
6	×	納見 悠 仁		22	3	6	1	4	6	×	渡邊 大 我		10	0	3	4	5
7	/	富樫 洋 介		3	1	0	0	1	7		渡邊 拓 磨		-	-	-	-	0
8	/	井上 駿		0	0	0	0	2	8	/	飛田野 翔 太		7	0	2	3	1
9	×	足立 翔		2	0	1	0	1	9	×	渡邊 浩 平		12	0	5	2	5
10	×	三上 侑 希		33	7	4	4	1	10		五十嵐 隆 太		-	-	-	-	0
11		江戸保 賢 人		-	-	-	-	0	11		今井 佑 二		-	-	-	-	0
12		江戸保 礼 央		-	-	-	-	0	12		相田 拓 哉		-	-	-	-	0
13		伊藤 修 人		-	-	-	-	0	13		斉藤 大 寿		-	-	-	-	0
14	×	八村 塁	CAP	21	0	9	3	4	14	×	澤井 大 輝		10	2	2	0	2
15	/	高柳 紗 万		5	0	2	1	0	15		渡邊 圭 祐		-	-	-	-	0
16		庄司 勇 人		-	-	-	-	0	16		後藤 耀 平		-	-	-	-	0
17		柳瀬 亮		-	-	-	-	0	17	/	斉藤 匠		2	0	1	0	0
18		清水 翔 太		-	-	-	-	0	18		遠藤 佑 恭		-	-	-	-	0
コーチ		佐藤 久 夫							コーチ		中屋 廣 昭						
Aコーチ		高橋 陽 介							Aコーチ		松田 慎 也						
	合	計		92	11	24	11	17		合	計		64	5	20	9	18

※×:スター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pシュート 2P:2Pシュート FT:フリースロー F:ファウル

1Q、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。出だしは新潟商#9渡邊(浩)のリバウンドシュートで先制する。明成は#4増子のフリースロー、#6納見のミドルシュートで入れ返す。その後も明成は、#14八村のポストプレーを中心に攻撃していく。新潟商も#9渡邊(浩)を中心に攻撃し、お互い一進一退の攻防が続き、15-11と明成リードで終了。

2Q、明成#6納見が3Pシュート、ミドルシュートと立て続けに得点し突き放しにかかる。2分間ノーゴールの新潟商はここでタイムアウトを取り、ディフェンスを修正すると、激しいプレッシャーから相手のミスが多くなり、#9渡邊(浩)のポストプレーや#14澤井の3Pシュートなどで連続得点を重ね、同点に追いつく。明成もタイムアウトを取り、オフェンスを立て直すが、シュートがなかなか決まらずリズムに乗れない状態が続く。一方、新潟商はポストのディフェンスを徹底し、相手のミスから確実に得点を重ねる。31-29と明成リードで終了。

3Q、明成は開始早々#10三上のミドルシュートや連続3Pシュートで一気に突き放す。新潟商はタイムアウトを取るが流れは変わらず、ミスやファウルが多くなり4分間無得点と苦しい時間が続く。明成は、#14八村のフリースローや#10三上のドライブなどで得点を重ねる。新潟商も#6渡邊(大)のシュートで粘るが、62-44と明成リードで終了。

4Q、新潟商は#5原の3Pシュートが決まるとオールコートプレスを仕掛け、#4田中がスティールからレイアップシュートを決める。その後も#4田中や#14澤井のドライブで得点していく。明成は、#10三上が4連続3Pシュートを決めるなど安定して得点を重ねていく。新潟商も#6渡邊(大)がリバウンドやドライブで粘りを見せるも追いつかず、92-64で明成が勝利した。